

平成 25 (2013) 年 10 月定例理事会議事録(案)

事務局 佐藤

日 時： 平成 25 (2013) 年 10 月 26 日(土) 12:30~13:50

場 所： 富山県高岡市 高岡商工ビル 502 会議室

出席者(敬称略)

理 事： 山内会長，木口副会長，杉本副会長，麻生，恵良，入澤，鴨田，菅野，神戸，熊井，小西，
里，佐藤，渋谷，白川，高田，寺嶋，鳥越，西，橋本，原，平塚，矢島，山浦
(出席数/理事総数 24/30)

委員長： 清水

監 事： 大澤

事務局： 佐藤，野口，細田

【議長】 山内会長

はじめに事務局から今回の理事会出席者は 24 名(理事 30 名中)であり，定款第 30 条第 1 項に基づき成立していることを宣言した。また追加・差替え資料の説明(追加案件等)を行った。また今回の第 163 回全国講演大会開催委員長である北陸支部矢島支部長からご挨拶をいただいた。

【定例議題】

1. 前回議事録(平成 25 (2013) 年 7 月定例理事会)が異議なく承認された。
2. 財務に関する事項
 - 2.1 2013 (平成 25) 年 7 月，8 月 月次収支報告
鳥越財務委員長より報告があり，了承された。
 - 2.2 2013 (平成 25) 年度累計及び対前年度比較累計収支報告
鳥越財務委員長より報告があり，了承された。
 - 2.3 2013 (平成 25) 年 7 月，8 月の会員異動
山内会長(代 白川庶務主査担当理事)より報告があり，了承された。
 - 2.4 2013 (平成 25) 年 7 月，8 月 入会会員の承認
山内会長(代 白川庶務主査担当理事)より説明があり，審議の結果異議なく承認された。
 - 2.5 2014 (平成 26) 年度永年会員有資格者の件
「3-2 永年会員規程」のもと，資料に掲載された今年度の有資格者 18 名全員が異議なく承認された。
3. 各種委員会に関する事項
 - 3.1 長期ビジョン委員会報告
白川庶務主査担当理事より，10 月 2 日に開催された今年度第 2 回目の長期ビジョン委員会の論議内容が戦略課題ごとに報告された。
 - 3.2 編集委員会報告
西委員長より，若手研究奨励助成金受賞者の投稿義務に関し，研究する環境から外れたことを理由に当分投稿できないという事例に対し，環境が整ったら投稿する旨，念書を取って対応したと紹介された。
 - 3.3 YFE 委員会報告
清水委員長より下記 3 件の審議事項の提案があった。
 - 1) 素形材月間行事として「こども鋳物教室」全国版第 2 弾を，関東支部白木 YFE 委員長と東京都市大学等々力中学校高等学校で開催する旨の提案があった。開催にあたり当日のアシスタント派遣費用，器材運搬費用等の予算として，長期ビジョン活動基金から 300 千円を引当てること，異議なく承認された。

2) 理系女子応援プロジェクトの開催報告

前回の理事会で承認をいただいた理系女子応援プロジェクトの開催結果について報告された。当初予算 820 千円に対し、725.2 千円であった。なお 2014 年 1 月には男子学生も含めて開催を計画したいが、詳細を次回理事会に提案予定。

3) 第 5 回日韓 YFE ワークショップを、去る 9 月 6 日 (金) ~8 日 (日) 室蘭工業大学で開催した。56 件の発表件数で、関係者を含め 100 名近くの参加者が得られた。

種々の事情で短期間での計画になり、十分に検討して進めることができなく、結果的に 650 千円の予算超過になった。次回以降計画的に進めることを確認し、今回の不足分は国際関係費予算を引当てることで異議なく承認された。

3.4 国際関係委員会報告

寺嶋委員長より、WFC2016 組織委員会報告をはじめ 6 件の報告が行われた。

1) WFC2016 組織委員会第 3 回全体会議の報告が議事録により説明された。

また来年 5 月に開催される WFC2014 には日本から 20 数件の発表が行われる予定。

2) WFC2016 東海支部実行委員会の発足

3) AFC-12 が 12 月 8 日~11 日にかけて台湾台北で開催され、3 つのセッションで総計 100 件ぐらいの発表が行われる予定。日本鑄造工学会を代表して木口副会長が参加する。

4) SPCI 10 が 2014 年 11 月にアルゼンチンで開催される。これは 3 年に 1 回鑄鉄を中心に開催される。Call for Abstracts は 11 月 29 日までと説明された。

5) 来る 11 月 3 日~5 日まで、山東省洛南で開催される中国鑄造工学会講演大会に寺嶋委員長、日本ルツボ岡田氏、朴氏が参加する旨報告された。

6) WFC2016 募金活動について、ご賛同をいただいた発起人のお名前を会誌 10 号に掲載した。今後募金委員会メンバー及び発起人を中心に募金活動を開始して頂きたい、と依頼された。

3.5 企画委員会報告

橋本委員長より 2 件の審議事項が提案された。

「現場技術者ミーティング」は本日 10 時から、18 名の参加者と木村鑄造所 菅野講師、及び 2 名のアシスタントのもと、開催されている。また第 2 回「学生交流会」は本日 27 名の参加者で計画されている。

これらの開催予算として、現場技術者ミーティング 500 千円、学生交流会 50 千円をそれぞれ長期ビジョン活動基金を引当てる旨提案され、審議の結果、異議なく承認された。

3.6 各支部宛「賀詞挨拶広告」勧誘の件

事務局より「鑄造工学」86 巻 1 号掲載の「賀詞挨拶広告」勧誘にあたり、各支部長にご協力をお願いした。異議なく承認されたので、料金表と申込書を添付の上、会長名で各社様に発信する。

3.7 2014 (平成 26) 年度会誌広告掲載依頼の件

事務局より、2014 (平成 26) 年度「鑄造工学」誌の広告掲載依頼を行うにあたり、論文カラー掲載検討と並行して進めているカラー広告掲載とその価格設定の考え方について説明があり、審議の結果、異議なく承認された。2014 年 4 月号以降、新料金体系でのカラー広告掲載開始を目標に準備を進める。

カラー掲載価格に関しては、前付、後付は提案通り、現在のモノクロ価格の 1.3 倍とする。なお、表 2、表 3、表 4 に関しては価格を明記せず「別途」とする。本内容で新料金表を作成、申込書を添付の上、会長名で各社様に発信する。なお、本議案に合わせて、カラー化見本 (トライアル掲載: 85 巻 10 号及び 11 号) に要する費用も承認された。

4. 学会運営及び行事に関する事項

4.1 第 163 回全国講演大会参加者数の報告 (速報)

事務局より、第 163 回全国講演大会参加者数の速報報告がなされた。

大会登録者 535 名の本日の受付が数十名、昨日開催の技術講習会は当日受付 14 名があり、148 名と盛況に開催できた。また工場見学も 4 名増えて 126 名になった旨報告された。

4.2 講習会「鑄物に活用される強度評価技術の基礎」収支及び結果報告の件

山浦行事企画委員長より 8 月 23 日に開催された講習会「鑄物に活用される強度評価技術の基礎」について収支報告がなされ、承認された。また受講生アンケート結果から評価は良好であったと報告された。

西理事より、テキスト印刷に関し「印刷品位を問わないものはコピーで行うとコストを下げるができる。」と提案があった。今後の講習会運営時の参考とする。

4.3 シンポジウム収支報告の件

事務局より7月12日に名古屋で開催したシンポジウム「ダイカストの品質及び生産性向上」の収支報告がなされ、異議なく承認された。

4.4 第164回全国講演大会開催のお知らせ（関西支部主催）

木口副会長より、2014(平成26)年5月30日から6月2日に第164回全国講演大会を京都市の京都市勧業館(みやこめっせ)で開催する旨、報告され了承された。特別講演は京都大学IPS研究所の高橋 淳教授にお願いした旨報告された。

5. 各種選考に関する事項—6賞推薦依頼の件

事務局より、去る9月4日に各理事等にメールで展開した2014年度の6賞推薦依頼に関し紹介し、異議なく承認された。

6. 各種規程類整備：審議・承認の件

白川理事より3件の規程について、それぞれ見直し内容の説明がなされ、審議の結果、異議なく承認された。なお奨励賞については、第3条(1)項を、下記のように変更して承認を得た。

「(1) 日本鑄造工学会の会員である指導教員が所属する大学、工業高等専門学校並びに公設試などの機関で学ぶ学生で、当該年度の卒業予定者であること。」

7. その他の事項

7.1 2014・2015年度 代議員選挙投票率向上対策

事務局より、2014・2015年度代議員選挙投票率向上対策として行った方策について説明がなされ、了承された。10月25日時点での予想投票率は50%程度で前回並みである。

7.2 事務局経費削減結果中間報告

事務局より、2012年度から開始した経費削減活動の成果について報告され、了承された。

7.3 次回理事会開催日及び2013年度の開催日の件

事務局より、山内会長に代わり次回理事会開催日の説明があり承認された。

【日時】2013(平成25)年11月29日(金)13:30~16:50

【場所】東京港区芝大門 大門セミナー会議室(大門KRビル5階)

2013年度開催日についても資料に記載された通り承認された。

【補足】会長、監事1名が議事録署名人となる。

【当日配布資料】追加資料 片面印刷A4 1枚

以上